

☆牛小っ子、寒さに負けずがんばっています！

大変寒い気候が続いていますが、教室からは大きな歌声が、グラウンドでは元気に遊ぶ様子が見られます。今のところ、インフルエンザの大流行もなく、穏やかに3学期が始まりました。

始業式には、今年の干支である「午」の話をしました。「午」は、もともと「杵」のことを表す漢字であり、実際に「杵」を見せて名前を聞くと、「どっこいしょのやつ」という声と同時に「杵（きね）」の声も聞こえてきました。

子どもたちに「杵」は、豊作祈願の象徴であり、杵でお餅をつく時の様子を「太陽が東から南にあがり、西にさがっていく」様子に重ね合わせた昔の人が、一番高いところのことを「午」と決めたとされていること。「午」を「うま」と読むようになったのは、十二支を呼びやすくするためにあとで動物の名前を当てはめたとされていることを伝えました。少し難しい話になりましたが、子どもたちは、話を真剣に聞くことができました。

第5回避難訓練実施

1月13日（火）に今年度5回目の避難訓練を行いました。今回は事前に子どもたちに知らせずに、抜き打ちの避難訓練としました。4時間目の授業が始まる前の休憩時の終わりに「緊急地震速報」が流れると、子どもたちは机の下にもぐるなど、避難行動がとれました。その後、避難指示が出ると、約3分30秒で、全校児童が避難場所に集まることができました。

「いつ起こるかわからない」地震に備えるのではなく、「今起きてもおかしくない」地震に備えなければならない時期となっています。

ご家庭でも「地震」に備えた話し合い（避難場所・備蓄品）をぜひお願いいたします。

なわとび検定始まる

1月16日（金）から「なわとび検定」が始まりました。運動場に「練習台」が置かれ、一生懸命練習する姿が見られます。1月中は、なわとびに熱中する姿がたくさん見られそうです。一方で長縄の練習も始まっています。2月の集会に向けて、こちらも盛り

上がりそうです。

横断旗寄贈

1月15日（木）に、「こくみん共済」「O S G」「市議会議員」の皆様が来校し、児童代表に、横断旗の寄贈が行われました。

「7才の交通安全プロジェクト」として、これまでに155万本以上の横断旗の寄贈を行っていると聞きました。歩行中の交通事故の死傷者数をみると、他の年齢に比べて、7才児が突出している統計結果があります。牛久保小学校区は、交通量が多い通りが多く交通事故が心配です。いただいた横断旗は、通学団の見守り下校やPTA活動で活用させていただきます。いただいたと思います。

